

このような方にオススメです！

ビジネスというより観光でインドの世界遺産と市場を存分に見てみたい皆様ぜひご参加ください！！

インド世界遺産めぐり！ & マーケット視察！

視察日：2014年3月24日(月)～28日(金)

視察地：デリー、アグラ

5日間

見応え十分！6つの世界遺産をめぐる！

数千年の歴史を誇るインドが有する世界遺産の数々。タージ・マハールをはじめ、インドに行ったら是非とも訪れたい有名で荘厳な世界遺産6か所を満喫してください！

【訪れる世界遺産】

タージ・マハール、フマユン廟、アグラフォートル・キラ、クトゥブミナール、Fatehpur Sikri

熱い小売市場を体感！

伝統的なマーケットから近代的なホームセンターやショッピングモールまで、様々なタイプのお店を訪れますので、ショッピングも心ゆくまでお楽しみいただけます！

【視察先】

庶民派マーケット、富裕層向けマーケット、民芸品マーケット、革製品と宝石の卸売マーケット、ホームセンター、高級モール、紅茶専門店



当社ならではの企画：インド人との食事会！

インド富裕層が利用する会員制クラブ”The Palms”。このクラブのレストランで、インド人女性（当社インド代表）を交えて会食会をお楽しみいただけます。美味しい料理を味わいながら、インドについて直接インド人に質問してみてください。さらにインドについて理解が深まり充実した視察になること間違いなし！



研修費用

89,000円(税込)

*上記金額には視察の企画運営、行程内の通訳、現地レンタカー費用、食費を含みます。
*ビザ申請代、宿泊代、航空券代は含まれません。

申込み
締切日

2014年3月16日(日)

最少敢行人数：9名

お申し込みはこちらへ：

Tel 03-5312-6136

E-mail shingaitmm@gmail.com

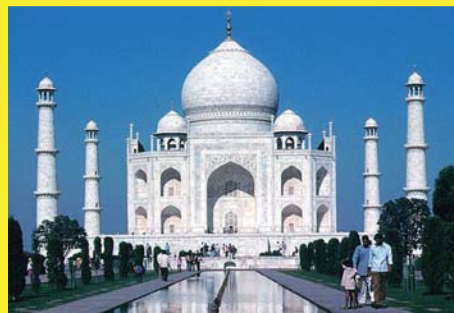
日印ビジネス支援協会株式会社 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-1-2 四谷見附ビルディング 2F 【www.bjbsi.com】

世界遺産を見る！

数千年の歴史を経てもなお色あせることのない、
インド史を物語る遺産の数々を満喫！！

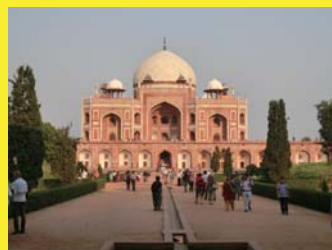
TAJ MAHAL (タージ・マハール)

大理石をぜいたくに使ったムガール建築の傑作。シンメトリーが美しい純白の建物は、ムガール帝国5代皇帝シャー・ジャハーンが最愛の妻ムムタズ・マハールの死にささげた霊廟。1983年に世界遺産に登録。大理石の壁面に施された彫刻は、草花をモチーフにした浮き彫り。その高度な技術はペルシア建築の影響を感じさせる。



HUMAYUN' S TOMB (フマユン廟)

タージ・マハールの原型となったムガール建築の傑作といわれる。広大な庭園に立つ、赤砂岩と大理石のコントラストが見事な廟。ムガール帝国第2代皇帝フマユンの霊廟で、ペルシア出身のフマユンの妃ハージー・ベীগムが建築を支持し、1565年に9年の歳月を経て完成。ペルシアとインドの建築様式が融合したムガール建築というスタイルがここに発祥した。



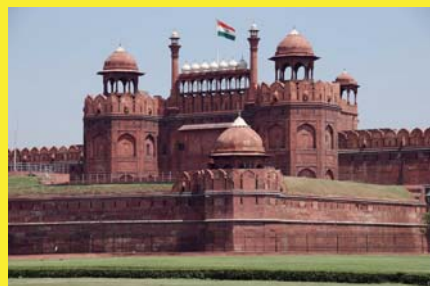
QTUB MINAR (クトゥブ・ミナール)

インド最古のイスラム遺跡群。ヒンズー教徒に勝利した記念として奴隷王朝の創始者アイバクとその後継者により作られた尖塔。ヒンズー教寺院を破壊した石材で造られたイスラム教寺院跡も必見。



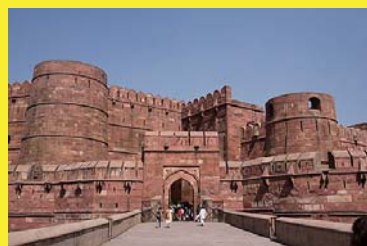
LAL QILA (ラル・キラ)

タージ・マハールを築いたムガール帝国5代皇帝シャー・ジャハーンが要塞として建築した優美な城。イギリス統治時代には軍事施設となり、1857年インド大反乱以降はインド軍が弊社などの目的で使用。現在一部が一般公開されている。一部といえども場内はとても広いので見応え十分。



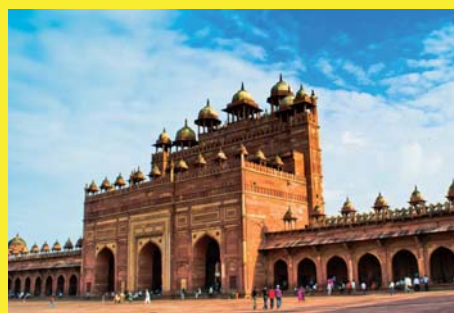
AGRA FORT (アグラ城塞)

ムガール帝国全盛期に建てられた城。高さ20mを誇る赤砂岩の城壁に囲まれる。歴代のムガール帝国皇帝の居城であったが、タージ・マハールを建造したシャー・ジャハーン帝はあまりの散財ぶりを見かねた息子により城内の塔に幽閉されてしまった。天井や壁の見事な象牙細工や貴石を施した装飾も見どころ。



FATEHPUR SIKRI (ファテール・シクリ)

わずか14年で捨てられた"勝利の都"。16世紀後半、ムガール帝国代3大皇帝アクバルは跡継ぎに恵まれず悩んでいた。そんな時、シクリの聖人に息子を授かると予言され、その通りになった。のちにアクバル帝は、小さな村でしかなかったシクリへ遷都。この時期にムガール帝国がインド西部を制圧したことから、新しい都シクリは"勝利の都"と名付けられた。約5年をかけて造られた都だが、水不足と猛暑により14年間で放棄される。日本のツアーはここまで足を運ばないことが多いが、幻想的な「風の塔」や堂々とした正門「ブランド門」は、人生に一度は見たい。



熱い市場を見る！

大きなモールから小さな小売店まで、個性豊かなマーケットを楽しめます。
お気に入りの品がきっと見つかるはず！

DILLI HAAT (デリ・ハート)

インド国内各地の工芸品や雑貨が集まるマーケット。
ショールなどの布製品のほか、革製品その他様々なインド各地の産品が売られており、値引き交渉も楽しみながら買い物できるスポット。



MITTAL STORE (ミッタルストア)

世界各国の駐在外交官たちが利用する紅茶の茶葉販売店。
それぞれの紅茶の特徴を聞きながらテイस्टینگが可能。



KHAN MARKET (カーンマーケット)

富裕層インド人が利用する高級小売店が集まるマーケット。
外国人観光客にも人気のスポットで、洗練された雰囲気
のショップからローカル色たっぷりの本屋や雑貨店まで立ち並ぶ。



INA MARKET (INA マーケット)

陸軍キャンプ地跡に立つ、中間層インド人が利用する庶民派の広大なマーケット。いくもの店が細い道路に軒を連ね、食料品、衣類、文具、玩具、化粧品など、様々な日用品が売られている。



GREAT INDIA PLACE (グレートインディアプレイス)

デリーから東に位置するNoida地域にある巨大なホームセンター。
富裕層向けショッピングモールとは異なる品揃えが面白い。



YASHWANT PLACE (ヤシュワントプレイス)

インドの主要産業である宝石と革製品に特化した市場。
以前はロシア人が持参したキャビアとインドの革製品とを物々交換していたことから「ロシアンマーケット」とも呼ばれていた。独特の雰囲気がある市場。



SAKET MALL (サケットモール)

富裕層インド人が利用する高級ショッピングモール群。
富裕層の購買力の高さを実感できる。



よくいただくご質問

Q. ビザ（査証）の取得方法が分かりません。

A. 関東にお住まいの方は、茗荷谷のインドビザ申請センターでの申請になります。オンライン申請し、出力した申請書を申請センターの窓口へ提出します。詳細は弊社サイトのビザ申請要領をご覧ください（www.bjbsi.com）。お申込み手続きを完了された方にはお電話にてアドバイスいたしますのでご安心ください。また、ビザ申請代行をご希望の方は弊社にて承ります（代行料：10,000円税込）。

Q. 航空便は何がお勧めですか？

A. インドへの渡航が初めての場合は、成田空港発で片道約9時間の直行便（Air India、JAL、ANA）をお勧めします。ご希望の場合は、弊社より旅行代理店を紹介いたします。

Q. ホテルはどこで手配したらよいですか？

A. 弊社スタッフが宿泊する予定のホテル（4スタークラスで1泊8千円程度）をご紹介します。

Q. 持ち物の準備が心配です。また3月のデリーはどんな気候ですか？

A. ご参加者には出発前に「持ち物チェックリスト」をお渡しします。電話やメールでのご質問にもお答えします。気温は日中25℃前後で、湿気が無くカラっとしています。

Q. お腹を壊さないかが心配です。食事はどんなところで取るのですか？

A. 衛生面を重視してレストランを選択しています。初日の夕食はデリー市内の和食料理店で、まずは安心して食事をお取りいただきます。

Q. 初日（3月24日）の集合場所はどこですか？

A. 弊社が指定させて頂くデリー市内のホテルのロビーにて集合となります。前日（当日未明着を含む）にデリーに到着される場合、弊社の者がインディラガンディー国際空港へお迎えに上がりますので、空港からホテルまでの移動は安心です。

ご参加をお申込みの方は、以下の参加申込書へご記入のうえファックスにて本書を送付いただくか、または電話やメールにてお申込みください。

お申込日	年 月 日
ご氏名（日本語）	
ご氏名（ローマ字）	
電話番号	
メールアドレス	
パスポート No.	
利用航空便名	お申込み時点で確定している場合はご記入ください 往路：便名（ ）、出発日時（ ） 復路：便名（ ）、出発日時（ ）

お申し込みはこちらへ： **Tel** 03-5312-6136 **E-mail** shingaitmm@gmail.com

日印ビジネス支援協会株式会社 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-1-2 四谷見附ビルディング 2F 【www.bjbsi.com】